



新型コロナウイルスのまん延にはほとほと疲れた。言い尽くされたことだが終わりが見えないことと相手が見えないこと、の2点が何ともやりきれない。政府も

手を打ってはいるが決め手がないのがつらい。給付金だ、マスク配布だと全国民が対象だから大変な金額になる。休業補償を求める声も強い。五輪

も延期でさらにお金がかかる。しかもコロナの影響で企業の収益が大幅に悪化し、結果、法人税も大きく減収となる見込み。莫大な費用は恐らくは赤字国債の発行ということになり、将来の世代につけを回すことになりそうだ。

東京など首都圏を中心に緊急事態宣

### 3密



草野 義輔

言が出された。コロナ騒ぎで、東京都の人口がほぼ1400万人に達し、首都圏には約3700万人と日本の人口の3分の1が集中していることを再認識。今回の件ではいわゆる「3密」が注意の合言葉であり3密を防ぎましよう、ということとで外出自粛が叫ばれた。

テレビで東京の繁華街が映し出され「人影少なく」といった表現が使われたりするが、過疎に悩む田舎から見れば東京の自粛は地方で一番にぎわっている風景がそれに当たる。要するに東京は過密

すぎるのだ。

首都圏には兄弟や友人なども多く住んでおり何はともあれ、この騒ぎが終息することを願うばかりだが、ついでに過密は危険だと東京一極集中が見直されれば、と期待する気持ちもある。

(昭和学園高校理事長・日田市)